

卒業生訪問

生活環境学部へ期待!

家政学科3回生 相澤幸子さん



私は、金城高等学校で家庭科の教師をしています。私にとって金城は大切な園であり、沢山の教え子との触れ合いは私の財産となっています。母校で教鞭を執れることは、神様の恵みと自負しながら毎日を過ごしています。大学の学部名が1965年には59だったのに、2005年には6倍の365になりました。生徒たちは進路を決める選択肢が増え、最近では学部名も環境、国際、人間、情報といった文字の入った学部が増えました。

金城学院も家政学部から、生活環境学部へと名称を変更しました。内部推薦希望者のほとんどの生徒が、第1希望の学部学科に進学していく時代になりました。先日、大学3年生になったNさんが「先生、管理栄養士を目指して頑張ります…」と言ってきました。頼もしい言葉でした。「先生達も必死で教育して下さるから、あなた達もそれに応えてよね」と応答しました。本当に勉強したい生徒たちにとって、金城学院大学は資格を取得し、スキルを身につけ、社会に進出していく事ができる大学に変革しました。そのため、家政系を希望している生徒にとって、家庭科の授業は進路に大きく影響を及ぼします。それぞれが、何に興味をもっているか、将来はどのような事を探求したいかなどを含めて一人一人の賜物を引き出すように努力しています。

金城学院は歴史のある学校です。多くの卒業生を社会に送り出してきました。その人たちの中には有名になったり、立派な職業に就いている人も沢山います。専業主婦として家族のために励んでいる方も多くいます。しかし、卒業生たちがたとえどのような生き方をしたとしても、自分をいとおしみ、隣人を大切にしながら、それぞれの人生を心のこもったものとして歩いてほしいと願っています。最後に、私の大好きなマザー・テレサの言葉を紹介します。

“たいせつなことは どれだけ たくさんのことや 偉大なことをしたかではなく
どれだけ ところをこめて したかです”



■プロフィール

相澤幸子 (AIZAWA, Sachiko)

1968年	金城学院家政学部家政科卒業	1982年～1988年	金城学院中学校非常勤講師
1968年	愛知文化服装学院夜間部師範科卒業	1989年	金城学院中学校専任教員
1977年～1984年	金城学院高等学校非常勤講師	1990年～現在	金城学院高等学校専任教員
1982年	名古屋市昭和社會教育センター	2005年	テーブルコーディネイター資格取得
	「手でさわる絵本づくり」講座講師		



中日スポーツ功労賞授賞おめでとうございます。山田満知子さん(家政学部1回生)

日本フィギアスケート界の指導者として多くの実績を認められ、その功労に誇らしい賞を授けられました。

家政学部家政学科 第3回生

2005年9月18日東急ホテルのロウールにて還暦の祝いを兼ねてのクラス会。出席者15名での会食会は和気あいあいで話が盛り上がり楽しい一時を過しました。記念に赤いハンカチをプレゼント。



クラス会便り

家政学部家政学科 第7回生

2005年11月26日ホテルグランコート名古屋花梨にて18名の出席者思い出深い集いでした。



家政学部家政学科 第15回生

2005年6月18日ホテルグランコート名古屋花梨にて7年ぶりの同窓会を開催しました。28名の参加にも華やぎました。

